



財政の再建なくして 大牟田の再生なし

自由民主党議員団 塚本二作議員

問 市長としての資質・心構えについて聞きたい。

答 重要な資質は、先見性・情熱・統率力と考える。市長として、情熱・判断力・忍耐力を心構えとしている。

問 持続的な健全財政を達成できない理由は何か。

答 歳入面では、国の三位一体改革による地方交付税の大幅な減や人口減少に伴う市税収入の減、歳出面では、生活保護を初めとする社会保障費の増が原因と考える。

問 今回示された財政構造強化指針に基づく中期の財政計画を策定する考えはないか。

答 今回は、財政構造を強化するためのルールを示した指針を策定したが、次の段階として、黒字基調の健全財政を確実に進めるための中期計画づくりも視野に、当面、財政構造強化指針に沿って健全化を進めたい。



世界遺産登録に多額をかけず 福祉や教育に予算を使うべき

日本共産党議員団 橋積和雄議員

問 財政状況が厳しい今日、多額を要する世界遺産登録計画について、大切な税金は学校教室の環境整備などに使ってほしいなどの市民意見が多数寄せられている。

世界遺産登録には、十分な市民理解・合意が必要だ。

市長の見解を聞きたい。

答 世界遺産本登録には、市民合意の上で市民総意の盛り上がりが必要だと考えており、今後も講座の開催や冊子の配布などを通して、市民への周知を図りたい。

また、市内に現存する近代化産業遺産をまちづくりに活用するため、近代化産業遺産を活用したまちづくりプランを策定し、今後、パブリックコメントによる市民の皆様のご意見、議会の意見などを反映しながら、充実した計画となるよう取り組んでいきたい。



熱中症対策としての ミストシャワーの設置を

公明党議員団 今村智津子議員

問 熱中症対策が問題になっている近年、公共の場でのミストシャワーの設置が増加しており、ヒートアイランド対策としても注目を集めている。設置費用が安価であり、ランニングコストも一時間で約 5.1 円と安い、学

校への設置について見解を聞きたい。

答 ミストシャワーについては、商品の種類や価格、メーカーや流通経路のほか、学校に設置した場合の効果などを調べている。その中では、直接の効果は限定的だが、暑さ対策の注意喚起を図る取り組みとして一定の効果は期待でき、取り付けが比較的簡単で安価な商品もあるが、耐用年数、流通経路等に課題が見受けられるため、今後さらなる調査を行い、一定の調査結果をまとめた上で、学校に情報提供を行っていきたい。



快適な教育環境の整備と 市民活動補償制度の導入を

社民・民主・護憲クラブ 森田義孝議員

問 快適な環境のもとで授業を受けられる対策として、エアコン設置を含めた基本的な考え方を聞きたい。

答 子供たちの健康管理と学習の効率化の観点から、空調設備の整備は必要であると認識するが、現在、学校施

設の耐震化を優先して取り組んでおり、また、補助率や補助対象経費に課題があることから、今後も国や県の動向等も注視しながら、引き続き検討していきたい。

問 市民が安心して活動できる環境づくりとして、市民ボランティア活動支援としての市民活動補償制度導入の考えを聞きたい。

答 地域住民自らの自主的な活動については、行政としても支援していく認識であり、今後、支援制度を検討していきたい。